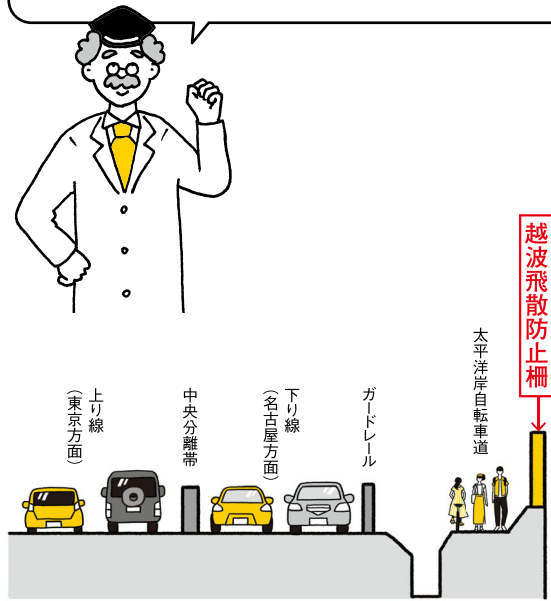


Q. 通行止めの時間を短縮するためにどんな対策をしているの？

A. 過去の被害を受けて、以前から越波対策として設置している**消波ブロック、防波堤に加え**、越波が発生する3.1kmの区間に、『**越波飛散防止柵**』の設置が令和4年度に完了したんじゃ。これにより、越波が発生した時に柵の高さまでの、飛散する石や漂流物を受け止め、**飛散物の清掃作業などによる通行止めの時間を減らす**ことが期待できるんじゃよ。



越波飛散防止柵～道路の断面イメージ



国道1号富士由比バイパス越波飛散防止柵の設置状況



越波飛散防止柵



柵で受け止められた飛散物の状況(越波発生後)

通行止めの時間を減らすため、いろいろな対策を行っているのね！



職員からみなさんへのメッセージ

静岡国道事務所の管理第二課で維持修繕事業を担当している田村健登です。由比・興津地区での越波飛散防止柵の設置により、今後の台風時期での越波被害による通行止め時間の低減を期待しております。国道は各地の方々が多様な目的で通行する重要な路線です。道路管理者として、日々の道路管理・交通確保を行い、国道を安全にご利用いただけるように努めていきますので、ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。



フォロワー
2万5千人突破!!

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
TEL.054-250-8900 <https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

静岡県中・東部の国道1号、52号、139号の
防災情報・道路情報をTwitterで発信中!



教えて! 道路のこと!

富士由比バイパス越波対策の巻

各地で激甚化する気象災害による道路への被害。海岸に面している国道1号富士由比バイパス(由比・興津地区)では、どのような対策を行っているのか、『国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所』に聞いてみました。

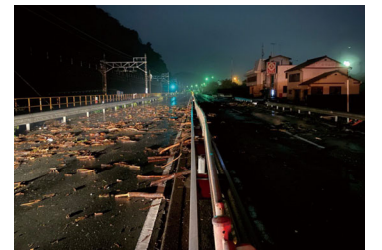


Q. 国道1号富士由比バイパス(由比・興津地区)では、過去にどんなことがあったの？

A. 最近では、令和元年10月の台風19号が上陸した時に『越波(えっぱ)』が発生し、波が道路まで達したんじゃ。それによって**破壊されたガードレールなどの復旧、道路上に飛散した石や漂流物の清掃作業**などが必要となり、**東京方面27時間、名古屋方面35時間**に及ぶ通行止めとなったんじゃ。*越波とは…高波が堤防を越えて堤内に入ってくる現象



越波発生時(令和元年:台風19号)



被災状況



越波の状況を動画でご覧いただけます



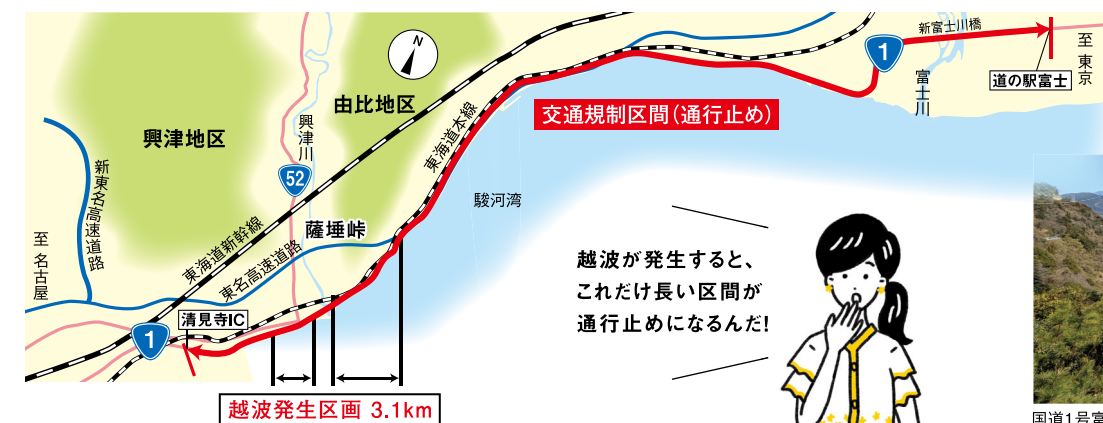
静岡国道事務所 公式Twitter
@mlit_shizukoku

Q. 道路の安全確保をするために何を行っているの？

A. 前述した通り由比・興津地区では、**台風などの影響で起こる高波や強風により、越波が発生することがあるんじゃ。越波で交通に危険が及ぶと想定される場合**、道路利用者の安全を確保するために通行止めを行っているんじゃよ。



由比・興津地区の交通規制区間(通行止め)



越波が発生すると、これだけ長い区間が通行止めになるんだ!



国道1号富士由比バイパス(薩埵峠より撮影)